

令和8(2026)年度 輝く“とちぎ”づくり表彰

取 組 募 集



みんなで創る、未来のとちぎ

NPO・ボランティア団体が地域課題の解決に向けて行う栃木県内の優れた社会貢献活動を、「輝く“とちぎ”づくり表彰」(栃木県知事表彰)として表彰します！(表彰式:11月13日(金))



応募
締切

令和8(2026)年
7月31日(金)
(当日消印有効)

応募
方法

自薦または他薦

応募書類に必要事項を記入の上、郵送・持参またはメールにて御応募ください。

目的

栃木県内において地域課題解決に向けて取り組まれている優れた社会貢献活動を表彰し、その重要性を広く周知することにより、社会貢献活動に対する県民の関心を高め、実践を促し、県民協働によるとちぎづくりを推進することを目的としています。

対象

次に掲げる要件をすべて満たす取組

- ①県内に拠点を有するNPO等が主体となった取組であること
- ②県内で現在継続中の取組であること
- ③行政機関からの委託による取組でないこと

評価基準

創意性、成果、発展性、波及性、連携度(協働の取組の場合)の観点から総合的に評価し、選考委員会において選考します。

応募

問合せ先

栃木県生活文化スポーツ部 県民協働推進課 協働・多文化共生室
〒320-8501 宇都宮市埴田1-1-20 (栃木県庁本館7階)
TEL.028-623-3422 FAX.028-623-2121
e-mail: kyodo@pref.tochigi.lg.jp

令和7年度最優秀賞

【取組名】

年齢、国籍など多様な学習者が無料で学べる場をつくり育てる

○取組団体

とちぎに自主夜間中学をつくり育てる会/栃木市国際交流協会/
宇都宮大学国際学部附属多文化公共圏センター多様な学び研究会

○課題と取組の概要

義務教育未修了者や形式卒業生、学齢経過外国人など、義務教育課程を十分に学べていない方に対する学びの場が必要であるとの課題感から、団体が協働し、県内3カ所に自主夜間中学を開設。学習者の多様な学習ニーズに寄り添い、スタッフのスキル向上に取り組んでおり、多くの学習者の高校・大学進学を後押ししている。



活動の様子

○受賞ポイント

栃木県では、令和8年4月に公立夜間中学が開校したが、行政に先んじた、困難な事案への取組であることが高く評価された。

よくあるご質問

Q NPO等には学生の部活動やサークル等も含まれますか？

A 含まれます。学生の部活動やサークルに限らず任意の団体による取組でも応募可能です。

Q 以前受賞した団体が再度応募することは可能ですか？

A 取組に対する表彰なので、受賞した取組と異なる取組であれば、応募可能です。

Q 過去の取組についても表彰の対象になりますか？

A 表彰の対象となるには、現在も活動を継続している必要があります。また、活動主体に変動がある場合は、応募時点で主体となっている団体のみを応募書にご記載ください。

応募書類など詳しいことは、ホームページをご覧ください。

輝くとちぎづくり表彰

検索

